



構成・演出／永山智行(劇団こふく劇場)
原作／ソーントン・ワイルダー「わが町」

2016年11月
26日(土) 午後7時00分
27日(日) 午後2時00分
(開場はいずれも30分前)

三股町立文化会館

主催・三股町・三股町教育委員会

わが町

Good morning, our town MIMATA

おはようわが町

Good morning, our town MIMATA

昔 そこにあった 暮らし
今 ここにある 暮らし
昔 そこにいた あの人の
今 ここにいる あなたと わたし
みんなが 三股の今日をつくっている
わたしも 明日の三股をつくっていく

時は昭和23年。三股が村から町になった年です。そこからこの物語ははじまります。駅前で小さな商店を営む西畑家と、町医者の上石家、そんなどこにでもある二つの家族がこのおはなしの主人公です。昭和36年。ある夏の一日。いつものように三股町にも朝がおとずれ、二つの家族もいつものようななんでもない一日を過ごしています。昭和48年。二つの家族のこどもたちも成長し、恋の季節を迎えます。ずっと東京で働いていた西畑家の長男・隆夫は、三股に帰ってきたその日、上石家の次女・良子と再会します。ふたりは恋をし、やがて結婚することになるのです。昭和53年。時は流れ、幸せに見えた隆夫と良子の夫婦に、ある日、その日はやってきました…

「わが町」の住人たち (町民出演者)



構成・演出 永山智行 (劇団こぶく劇場)

台本 三股町立文化会館戯曲講座受講生より
楠原和代 (2004年)、森永明男 ('05-'07年)、
飛松功 ('06年)、今村理絵 ('07年)、野島彩 ('08年)、
中村三和子 ('13年)、大村しのぶ ('14年)、
後藤慎太郎 ('15年)、福島祐 ('15年)

原作 ソーントン・ワイルダー 「わが町」

出演 公募で集まった町民30人
演劇ワークショップ「みまた座」13期生11人
*
*
*
神水流じん子 (劇団25馬力)
大迫旭洋、森岡光 (以上、不思議少年) ほか
*
*
*
あべゆう、かみもと千春、瀧沢崇浩、
大浦愛、大迫紗佑里 (以上、劇団こぶく劇場)

特別出演 梶山掃路氏保存会
勝岡小学校

演奏 愛川義夫、中村大介 (劇団25馬力)、
長谷川洋、かみもと千春

音楽 河野宗平
原画 中前俊星 (奈良教育大学 書道教育専修・「みまた座」4-7期在籍)

舞台監督 中村初男
照明 松園寿
音響 中村剛
美術 満木夢奈 (ユニーク・プレーン)

演出NOTE 「わたし、と、あなた、の物語。」

5年が経ちました。ふり返ってみれば、あつという間だったような気もしますが、けれども、
んとうは、一日一団、朝が来て、お昼ごはんを食べ、「おやすみ」と言い、眠る、そんな二度と
来ない一日を、1826回重ね、そうして今日という日にたどりついたはずで。

その一日一団を取り戻すことはできませんが、ちょっと立ち止まって、ふり返り、どんな物
語をわたしたちが、そしてこの三股町立文化会館が生きてきたのか、いま、あらためて確かめ
られたら、と思うのです。

別れの悲しみも、出会いの喜びも、そこにはあるかもしれませんが、それでもそれが、いま、
わたしたちの手の中にある、かけがえのない宝物であるような気がするのです。

どうか、その日、わたしたちと一緒に立ち止まり、「いま」という時間をゆっくりと味わって
みませんか。わたしたちのふるさと、三股町立文化会館でお待ちしております。

永山智行 (劇団こぶく劇場)

町民参加創造 演劇公演『おはよう、わが町』

『おはよう、わが町』とは、2011年、三股町総合文化施設の開設10周年を記念して制作・上演された「町
民参加創造 演劇公演」で、今回、5年ぶりの再演となります。アメリカの劇作家ソーントン・ワイルダー
の『わが町』を原作に、昭和30年代から平成までの三股町の風土や歴史を織り込みながら、「普通の人の
普通の暮らし」を描きます。出演は一般公募による町民を中心に、三股町在住の音楽家・演奏を担当。
台本も過去の文化会館戯曲講座受講生の町民が執筆するなど、まさに「芸術家の地産地消作品」です。
2011年の本作初演とともに、フランチャイズカンパニーである劇団こぶく劇場が指導する小中高生の
演劇ワークショップ「みまた座」や永山智行が講師を務める「戯曲講座～せりふ書いてみる?～」(ともに
2004年開講)、また2012年の「みまた演劇フェスティバルーまちドラ!」創設など一連の創造系事業
の継続は、地域における創造的で文化的な表現活動の環境づくりに特に功績があったと高く評価され、三
股町立文化会館の「2012年度地域創造大賞(総務大臣賞)」宮崎県内初受賞につながっています。

【チケット料金】

一般1,000円 大学生以下500円 ペア1,500円(前売のみ)
* 全席自由・日時指定
* 当日券が出る場合は前売と同料金(一般・大学生以下とも)
* 未就学児(入場無料) 同伴の方は「親子室」を利用できます
* 大学生以下の方は入場の際「学生証」等の提示をお願いすることがあります

【チケット取り扱い】

三股町立文化会館 TEL0986-51-3462

◆窓口販売・電話予約: 午前9時00分～午後5時00分
* 夜間に催事が行われている場合は催事終了時まで
* 月曜休館(月曜が祝日の場合は翌日休館)
◆WEB予約: <http://www.town.mimata.lg.jp/bunka/>
* 三股町立文化会館WEBサイトに于いて24時間受付



2016年11月

26日(土) 午後7時00分・27日(日) 午後2時00分

26日=来場者に「特製缶バッジ」をプレゼント 27日=終演後、演出家や出演者による「アフタートーク」があります
(開場はいずれも30分前)

〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3404-2



三股町立文化会館



- 高速道路/都城IC⇒車で約25分
- 鉄道/◆ JR日豊本線
「三股駅」下車⇒コミュニティバスくいまー乗車or徒歩約7分
- バス/◆ コミュニティバスくいまー(三股町内)
「文化会館前」下車⇒徒歩すぐ
◆ 宮崎交通/バス(都城方面から)
「三股駅前」下車⇒くいまー乗車or徒歩約7分